

■5月11日

エアアジア・ジャパン(LCC)、成田—台北線開設、7月3日から

エアアジア・ジャパンは10日、7月3日から成田—台北(桃園)線を開設すると発表した。国際線は成田—仁川、成田—釜山、中部—仁川線に次ぐ4路線目となる。

台北線は毎日1往復運航する予定。普通運賃は片道8580円から燃油サーチャージは徴収しない。

運航スケジュールは、成田出発は、朝早い時間を設定しており、6時(水・日)、7時(月・火・木・金)、7時50分(土)と曜日によって異なる。

利用者は、アウトバウンド6割、インバウンド4割の利用を見込む。自社ウェブサイトの販売をメインにしながら、並行してビッグホリデーと協力の旅行会社経由、コンビニ決済などの販売チャネルを引き続き活用し、航空券を販売していく考えだ。

インバウンドでは、台湾では旅行会社「スカイエクスプレス」と総代理店契約を結んで販売を実施。韓国でも今後同様の方法をとる可能性を示唆した。

(日経)5/10

http://www.nikkei.com/article/DGXNASDD100MZ_Q3A510C1TJ2000/ (->

http://www.nikkei.com/article/DGXNASDD100MZ_Q3A510C1TJ2000/)

(トラベルビジョン)5/10

<http://www.travelvision.jp/news/detail.php?id=57527> (-> <http://www.travelvision.jp/news/detail.php?id=57527>)

スターフライヤー、日本貨物航空の地上ハンドリング業務受託

スターフライヤーは10日、5月11日より定期運航を開始する、日本貨物航空株式会社(株)の地上ハンドリング業務を受託したと発表した。

地上ハンドリング業務では、同社のノウハウを生かし、貨物搭降業務・ランプハンドリング業務・運航支援・整備支援を行う。

(スターフライヤープレスリリース)5/10

<http://contents.xj-storage.jp/contents/92060/T/PDF-GENERAL/140120130510037156.pdf> (-> <http://contents.xj-storage.jp/contents/92060/T/PDF-GENERAL/140120130510037156.pdf>)

スターフライヤー、福岡—関空線開設

スターフライヤーは10日、平成25年度を初年度とした3ヶ年の中期経営戦略を発表した。

路線展開の中で、10月に、福岡—関西線を開設すると発表した。国内線では、北九州—羽田、関西—羽田、福岡—羽田線に続く4路線目となる。

また、2014年度からは新たに国内・国際線で3便の増便を計画しており、2015年度には39便へ拡大する方針だ。

機材計画においては、2014年1月及び2015年1月に各1機(計2機)の自社購入機を予定しており、2015年度末までに12機体制とする。また導入機材は、効率の良いA320XLR仕様。

(時事ドットコム)5/10

http://www.jiji.com/jc/c?g=ind_30&k=2013051000939 (-> http://www.jiji.com/jc/c?g=ind_30&k=2013051000939)

(スターフライヤー プレスリリース)5/10

<http://contents.xj-storage.jp/contents/92060/T/PDF-GENERAL/140120130510037120.pdf> (-> <http://contents.xj-storage.jp/contents/92060/T/PDF-GENERAL/140120130510037120.pdf>)

山口宇部空港、2012年度利用者数、前年度比7万人増、岩国空港も順調

山口県交通政策課によると、2012年度の山口宇部空港の利用者数は前年度比7万1903人増の83万4412人で、4年ぶりに80万人台に回復したことが分かった。ボーイング787型機の運航停止の影響は出たが、それ以前の利用増が全体を押し上げた。

現在同空港は、全日空に加え、2002年度から日本航空も就航。羽田便のみで、全日空が1日6往復、日本航空が同4往復運航している。利用者数は03年度の96万1819人をピークに減少傾向となり、11年度は2社就航後、最少の76万2509人まで落ち込んでいた。

一方、昨年12月13日に開港した岩国錦帯橋空港の利用状況は、3月末までの利用者数は10万2576人で、搭乗率は69.9%と堅調に推移している。同空港では、全日空が羽田便を1日4往復運航している。

(読売新聞)5/10

<http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/yamaguchi/news/20130509-OYT8T01457.htm> (-> <http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/yamaguchi/news/20130509-OYT8T01457.htm>)

クアラルンプール、新LCC専用ターミナル、開業予定を延期

空港運営のマレーシア・エアポート・ホールディングス(MAHB)は9日、クアラルンプール新国際空港(KLIA)の格安航空会社専用ターミナル(KLIA2)の開業予定を空港の質と安全性を配慮し延期すると発表した。およそ6カ月の遅れになる模様。

(レスポンス)5/10

<http://response.jp/article/2013/05/10/197683.html> (-> <http://response.jp/article/2013/05/10/197683.html>)